アルク

ギアスペック測定器

ＧＳ－４００

取扱説明書

このたびは ギアスペック測定器をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

① ライ角調整ノブ

② ライ角クランプノブ

③ 左用ガイド

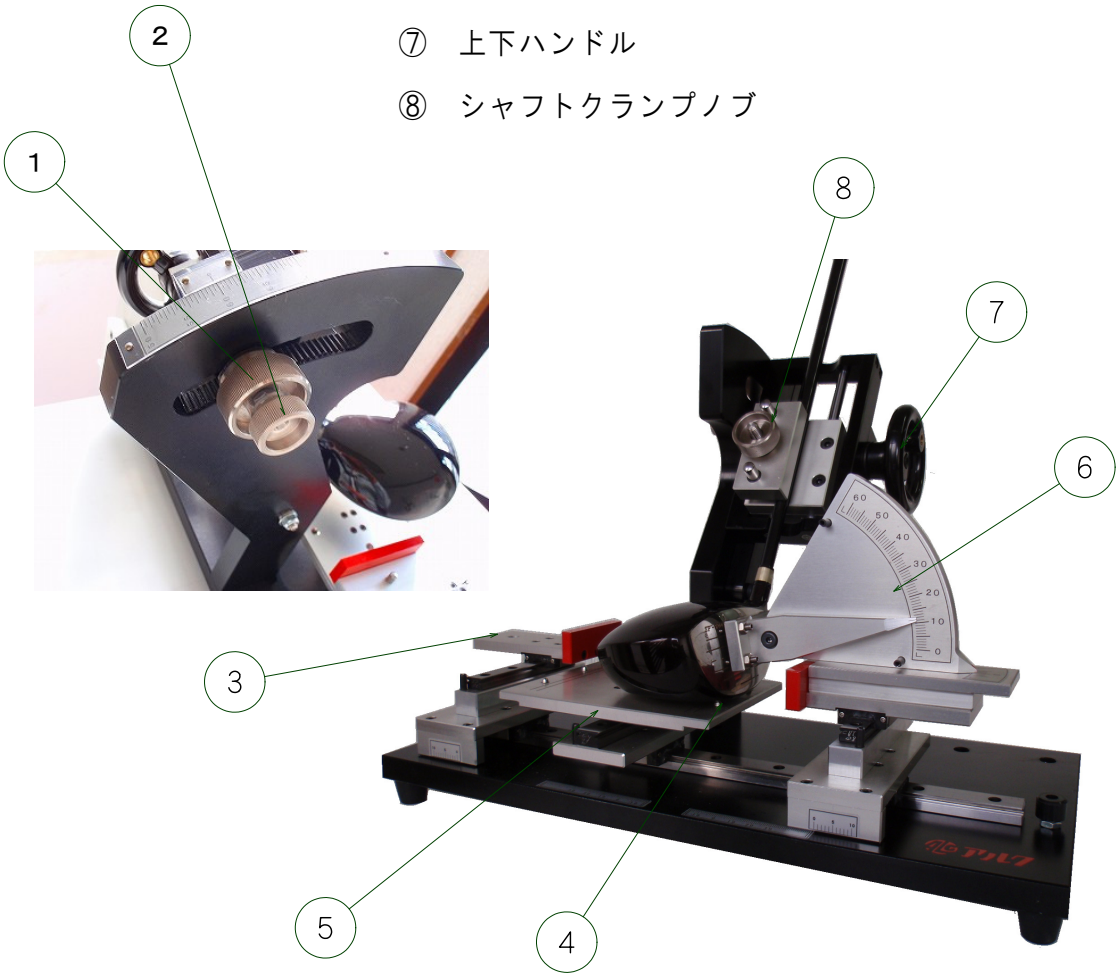
④ 位置決めプランジャー

⑤ テーブル

⑥ フェース・ロフト角ゲージ

⑦ 上下ハンドル

⑧ シャフトクランプノブ



各部名称図

１　準備前の確認

開封後、下記の付属品が揃っているか確認してください。

１　本体（テーブル部）・・・・・・・・・１

２　ライ角ゲージ（シャフト固定部）・・１

３　本説明書・・・・・・・・・・・・・・１

４　ロフト・フェースアングルゲージ・・１

５　取り付けボルト（Ｍ６＊２０）・・・３

６　レンチ（５ミリ）・・・・・・・・・・１

２　作業前の準備

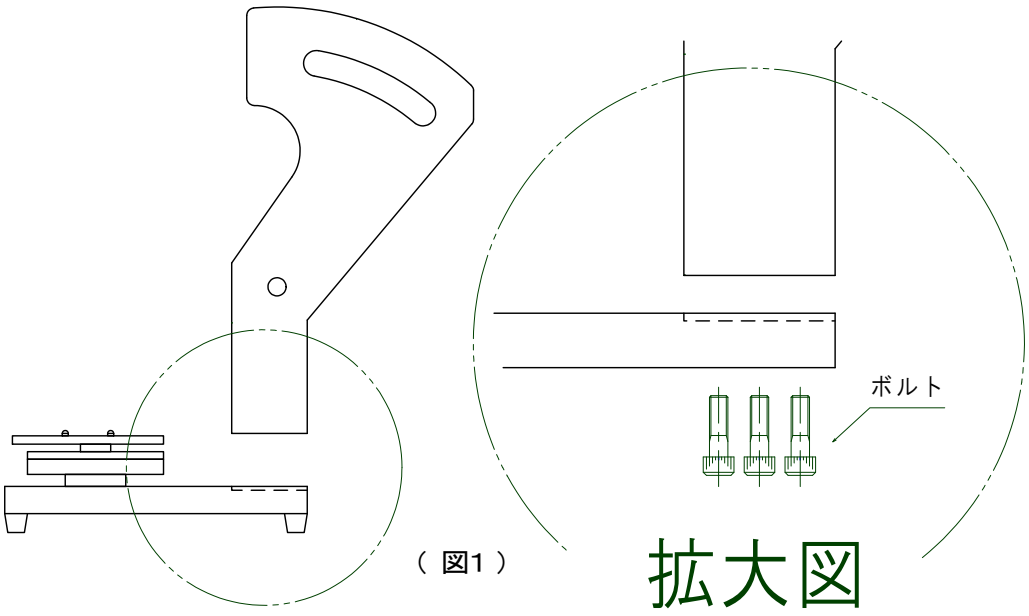
①　すえ付け準備・・・

本ギアスペック測定器は、安定した作業台上でご使用ください。

本体の左右が水平な状態でご使用ください。

②　本体の取り付け・・・

本体を（図１）参照の上付属のボルトで固定します。

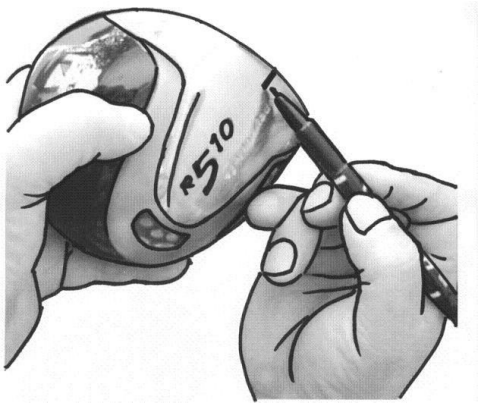


（図1）

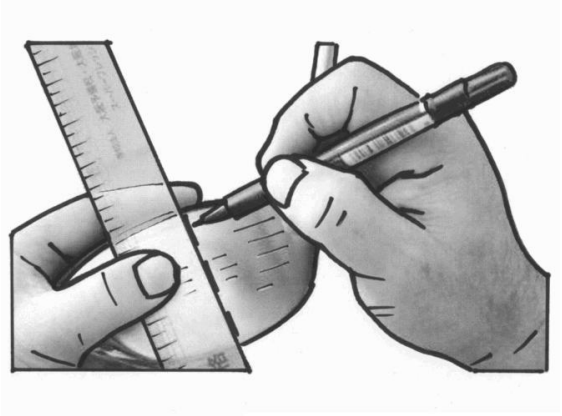
３　使用方法

○　ロフト・ライ角の測定

①ソールの形状によりセンターを見つけ、（図２）参照の上、ソールに印を付けます。その印から（図３）参照の上、その印から直角にフェース面に線を引きます。



（図２）



（図３）

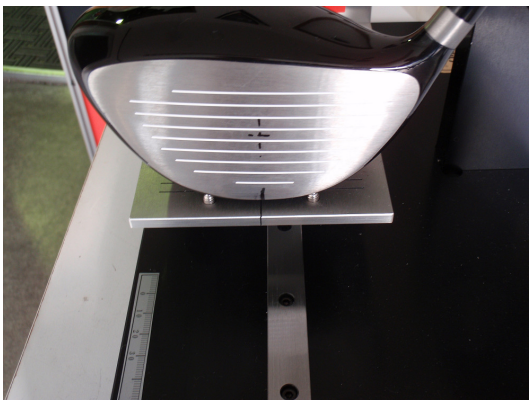
②本体のライ角目盛りを６０度にあわせます。

③ヘッドをテーブルに乗せシャフトを軽くクランプします。

④ヘッドを指で軽く押さえテーブル上で安定する位置で、シャフトを本締めして下さい。

⑤ヘッドを一端テーブル上から持ち上げ、位置決めプランジャーに乗せます。上下ハンドルでヘッドがプランジャーを突くように上下させ、同時にライ角ノブを回し図４参照の上ラインの合った位置でクランプします。

⑥フェース・ロフト角ゲージをガイドに乗せます。



（図４）

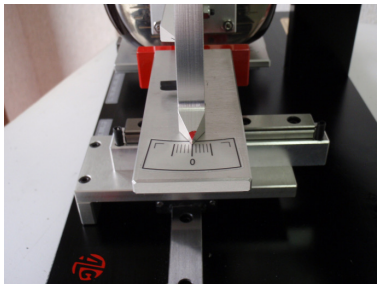
⑦ゲージをスライドさせ、フェース面に合わせることで
フェースアングルとロフト角が同時に計測できます。

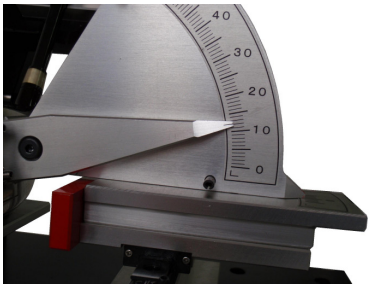
⑧左用クラブの測定は、左用ガイドに乗せ替えて、測定します。

○　リアルロフトの測定

①シャフトクランプを少し緩めます。

②フェース角ゲージをスライドさせ、
ゲージをフェースに当て、
目盛りをゼロに合わせ、
リアルロフトを測定します。

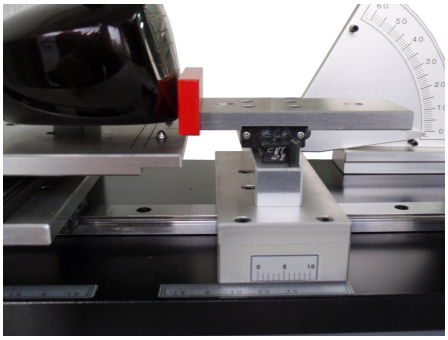


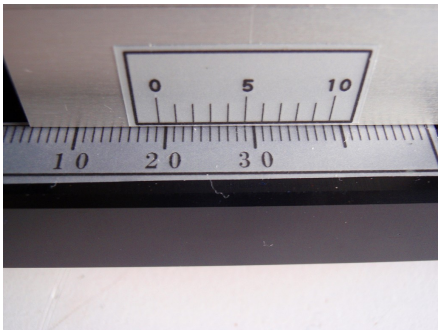


○　フェースプログレッションの測定

①ゲージを取り外します。

②（図５）参照の上、フェースプログレッションの測定をします。





（図5）